



環境について皆で考えていく地域に！

町長:環境保全に関する小寺社長の考えを聞かせていただきたいです。

小寺:我々がやっていることそのものが環境保全に通じらると思うのですが、今回海田町で事業を行わせていただくようになり、地域の皆様と一緒に未来の地球環境について考えていける施設にしたいという思いが強くなりました。コロナ禍であまり積極的には行えていませんが、学生さんや一般の方々に、ぜひ見学に訪れていただき、“バイオマスって何だろう”、“未来を支えるエネルギーってどういうものだろう”と、考えるきっかけになればうれしいなと思っています。先日、海田町の公衆衛生推進協議会の方々が見学されましたよ。

町長:公衆衛生推進協議会は環境問題にも力を入れていますからね。町内外の皆さんにもぜひ見ていただきたいと考えているので、近隣地域と連携してツアーなどが組めたらいいなと思っているんですよ。施設の夜景もとってもきれいですしね。

小寺:ちなみに海田町では、環境に対する取り組みはどういったものが行われているのですか。

町長:9月に新庁舎への移転を計画していますが、この新庁舎では、屋根に設置する太陽熱集熱システムで温めた熱を冬季の床暖房に活用できるつくりになります。また、LED照明を用いて電力負荷を低減したり、周辺を緑化することで緑のある環境づくりの推進も計画しているところです。

早期教育で持続可能なまちづくりを！

町長:今日はSDGsがテーマということで、海田町ではそのほかにも男女共同参画(SDGs目標5)や、働き方の整備(SDGs目標8)など、多角的にSDGsの達成にアプローチしていますが、海田バイオマスパワーさんではどうですか。

小寺:私たちの会社は、もともと広島ガスと中国電力の共同出資なんです。親会社がどちらもエネルギー関連の会社ということで環境への配慮などはもちろん、女性の活躍の場づくりや風通しの良い職場環境など、あらゆる面でSDGsの理念を取り入れています。

町長:目指す方向は一緒ですね。今後、海田町ではDX(デジタルトランスフォーメーション)を軸にした事業展開をしていきたいと考えています。平成29年にフィンランドへ視察に行ったのですが、環境や子育て支援(ネウボラ)、教育など色々な部分で先進的な取り組みをされていて勉強になりました。街中でデジタルサイネージを使っていて、私たちも新庁舎で活用して啓発活動を行い、皆さんの意識の醸成を図りたいと感じました。SDGsの達成は一人ではできませんからね。

小寺:おっしゃる通りで、カーボンニュートラルを進めるにあたって国民の理解が必須なんです。その理解を深めるために何が必要かと考えると、やっぱり教育なんですね。北欧では早くから行っていますが、早期から環境について学ぶことが大事だと思っています。



▲見学する公衆衛生推進協議会の皆さん

暮らしやすさが実感できる 環境意識の高いまちを実現

町長:これから海田町では、子育て、教育、健康の三本柱に力を入れて人口増加にもつなげていきたいと思っています。海田町のスローガンは『暮らしやすさが実感できるまち』なんです。これをぜひとも町民の皆さんに感じてもらいたい。“海田町で暮らせて良かったな”“海田バイオマスパワーのあるまちで暮らせて良かったな”と。

小寺:ありがとうございます。先程の教育の話にもつながるんですが、若い世代の方に施設に足を運んでいただいて、こういう新しいエネルギー供給の仕方があるんだってことを、ぜひ広めてほしいです。海田町はアクセスの良いまちなので、もちろん町外からもお越しいただきたいです。そして私たちの会社が海田町で事業を行うことで、“海田町は早くからカーボンニュートラルに取り組んでいる”というような、イメージ作りにも役立てたらと思っています。

町長:ありがたいことですね。こういった素晴らしい施設が海田町にできたことで、エネルギーを使う側の意識も高めていきたいですね。限りあるエネルギーを大切に使い、生産と消費を両輪で成り立たせられる、“環境意識の高いまちづくり”(SDGs目標7、13、14、15)を進め、循環型の持続可能な社会の実現に取り組んでいきたいです。



my Favorite 海田のお気に入り

今と昔が混在するまちの雰囲気

JRで通勤する際に、新しくきれいになったのと痛感するのが駅前。整備された様子が現代的でお気に入りです。また、会社の安全祈願で訪れる熊野神社とその一帯は旧西国街道の趣が残る歴史ロマン漂う雰囲気。今と昔が混在するところが海田町の魅力だと感じます。



今をときめく まちのあの人に 募集 会いに行く

企画課(役場3階)

TEL 823-9212

Mail kikaku@town.kaita.lg.jp

広報かいたにご出演いただける人を募集中。自薦他薦は問いません。海田町で活躍していたり、新しいことに取り組んでいた、まちのことが大好きな人をお待ちしています。興味がある人は上記の連絡先より問い合わせてください。